

要請番号（JL55418A10）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G126 サッカー		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

高等教育・科学・技術開発省

2) 配属機関名（日本語）

ビンドゥーラ科学教育大学

3) 任地（ビンドゥーラ） JICA事務所の所在地（ハラレ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先であるビンドゥーラ科学教育大学ナショナルスポーツアカデミーは2006年に設立された機関である。国内の才能ある国際レベル選手をスカウト・育成している。首都ハラレから北東88kmほど離れた人口4.6 万人の都市にある大学の一部で活動を実施する。現在登録されているのは陸上やサッカーなどの選手。対象者は14歳から20歳が主な年齢層である。2017年1月から、サッカー、陸上競技に同年10月から柔道隊員が配置され活動している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では各種スポーツの国際選手を育成すべく活動をしているが、各種目にかかるスペシャリスト人材が不足しており、人材発掘や専門トレーニングにかかる指導が滞っている。2018年1月現在配属機関であるスポーツアカデミーのサッカー選手は2名登録されている。同大学スポーツレクリエーション管轄のサッカー部と近隣の高校生と共に練習をおこなっている。

平日は授業の後に練習を2時間ほど大学施設で行っており、サッカーのシーズン(4～10月)は毎週土曜日にジンバブエサッカー協会主催のサッカーリーグに参加している。

2018年には、大学サッカー部とは別にナショナルスポーツアカデミー自体のサッカークラブを創設し、アカデミー登録選手と近隣高校のタレントある選手を育成する予定である。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 国内の教育機関、各種スポーツクラブ等を訪問し存在能力人材発掘
- 登録選手及び新たな人材のトレーニングと指導
- 各選手のトレーニング管理レポートの作成
- 市内にある学校(小・中・高校)でのサッカーや体育の巡回指導
- サッカー大会の企画運営にかかるサポート
- 同配属先に派遣された他種目のJVや教員養成校に派遣中の体育JVとの連携活動の展開

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

大学ジム施設 トレッドミル、マーカー、バイク、ウェイト等

4) 配属先同僚及び活動対象者

ダイレクター:50代男性

アドミニストレーター:50代男性
サッカー選手(9-25歳)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	

【資格条件等】

[免許/資格等]：（教諭免許（校種・教科不問））	[学歴]：（大卒） 備考：
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（競技経験）5年以上 備考：即指導力が求められるため
[参考情報]： ・日本サッカー協会C級ライセンス	

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）	気温：（5～33℃位）	[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可	電話可）	[水源]：（不安定）

【特記事項】

【類似職種】